

議会広聴広報常任委員会

《委員長退任のあいさつ》

議会広聴広報常任委員会で広報担当委員として議会広報を発行し、ギカイのひろばを通して、皆さんへ議会状況を伝えると共に、市民の声に耳を傾けながら、委員6人が一丸となり協力と努力により発行することができました。今回の議員改選により、任務を退任することになりますので、お世話になりましたことを心から感謝し、お礼申し上げます、あいさつとします。



議会広聴広報常任委員会委員

議会広聴広報常任委員会 委員長 関善次郎

次は 6月定例会 (予定)

期日	内容
6月14日(木)	議案上程 ほか
6月15日(金)	一般質問
6月16日(土)・17日(日)	休会
6月18日(月)・19日(火)	一般質問
6月20日(水)	休会(常任委員会)
6月21日(木)	議案審議
6月22日(金)~24日(日)	休会
6月25日(月)	委員長報告 ほか

※午前10時開会(変更の場合があります)

議事を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください(受付で住所や氏名を記入する必要はありません)。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット(YouTubeの八幡平市議会のチャンネル)で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字(数字)が入るでしょう?

長寿祝金の新支給要件は満100歳に達する日まで継続して〇〇年以上住民登録している

■応募方法 答え、住所、氏名(ふりがな)、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券500円分をお贈りします(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます)。

※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。

■あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係 FAX: 0195-74-2105 E-mail: gikai@city.hachimantai.lg.jp

■しめ切り 平成30年6月5日(火)(当日消印有効)

■前回(No50)の正解 2(台)
応募者 20人 正解者 20人

議会の動き

(2月7日~4月16日)

- 2月
 - ▶7日 議会広聴広報常任委員会協議会視察研修
 - ▶8日 平成29年度盛岡市市政調査会定期研修会
 - ▶13日 会派代表者会議、議会運営委員会、議会改革推進会議
 - ▶14日 北海道滝川市議会会派視察来庁
 - ▶15日 日本共産党会派研修(~16日)
 - ▶19日 平成30年第1回定例会(~3月20日)、議員全員協議会、議会広聴広報常任委員会、平成30年2月岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会ならびに全員協議会
 - ▶20日 盛岡地区広域消防組合議会全員協議会ならびに平成30年2月盛岡地区広域消防組合議会定例会
 - ▶23日 平成30年盛岡北部行政事務組合議会第1回定例会
 - ▶26日 総務常任委員会
- 3月
 - ▶1日 議会改革推進会議、会派代表者会議、教育民生常任委員会
 - ▶6日 議員全員協議会、会派視察研修報告会、総務常任委員会
 - ▶7日 議会運営委員会
 - ▶8日 予算特別委員会、市政調査会理事会
 - ▶12日 予算特別委員会
 - ▶13日 予算特別委員会、議会運営委員会
 - ▶15日 予算特別委員会
 - ▶16日 予算特別委員会、市政調査会理事会
 - ▶20日 議員全員協議会、市政調査会臨時総会
 - ▶29日 議会広聴広報常任委員会
- 4月
 - ▶9日 議会運営委員会
 - ▶16日 平成30年第1回臨時会

問 65歳以上の介護保険料は、年金から天引きされるが「保険料が高くて大変だ」という声が多い。新年度から、月379円引き上げ、平均で6126円になるが、引き上げへの見解を。健康福祉課長 今回、アンケート調査を行った。「保険料が高くなることを望まない」が、43%と一番多い回答であった。しかし、今後高齢者が増えていくので、引き上げはやむを得ない。

問 保険料引き上げを抑えるために、介護保険の基金は全て活用するべきと、会計検査院の指導があるが。



たかはしえつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

市長 基金を残すのは、間違っていると承知している。次の計画で、保険料の引き上げを抑えることに使いたい。

問 第3子から国保税均等割り額免除を

問 会社員が入っている社

市長 基金を残すのは、間違ったと言っているのではないと承知している。次の計画で、保険料の引き上げを抑えることに使いたい。

問 会社員が入っている社

会保険では、子どもが増えなくても保険料負担は増えない。しかし、国保税の場合には、子どもが増えれば、均等割り額が増え、引き上げが。当市の場合、1人増えると年に2万7千円引き上げる。この不公平を解消し、国保加入者の子育て世代を

基金活用し引き上げ抑制
次期計画の保険料に使う

支援するため、第3子から均等割り額を免除する考えはないか。

市長 そういううまい手法があるのを、初めて聞いた。今後の、子育て支援の一つの大きな参考になるのではないか。財政とも相談しながら検討していきたい。



大更中心部にある、デイサービス